NEWS RELEASE

2020 年 10 月 19 日
株式会社ＣＲＩ・ミドルウェア
(コード番号：3698、東証マザーズ)

ＣＲＩ、パイオニア、Dirac が開発した音響補正アプリが本日発表された富士通パソコン FMV 全 17 機種に採用

～声を聞き取りやすくする「ボイスモード」機能を実現し、快適なオンライン生活をサポート～

株式会社ＣＲＩ・ミドルウェア（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見正雄、証券コード：3698、以下「ＣＲＩ」）が、パイオニア株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役 兼 社長執行役員：矢原史朗、以下「パイオニア」）、Dirac Research AB（スウェーデン ウプサラ市、CEO：Dr. Mathias Johansson、以下「Dirac」）と共同開発した音響補正アプリケーション「Dirac Audio by CRI for Fujitsu（以下『Dirac Audio』）」が、本日、富士通クライアントコンピューティング株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：齋藤邦彰、以下「FCCL」）より発表された富士通パソコン FMV の 7 シリーズ 17 機種すべてに採用されたことをお知らせいたします。



ウィズコロナ時代における新しい生活様式において、オンラインでの会議や授業はニューノーマル化し、それを支えるパソコンは生活に不可欠なインフラになりつつあります。

こうした状況下、本日、FCCL が、富士通パソコン FMV より、世界最軽量を更新した 13.3 型モバイルノートパソコン「LIFEBOOK（ライフブック） UH シリーズ」を含む 7 シリーズ 17 機種を 10 月 22 日より順次提供開始する旨を発表しました。

今回発表された 7 シリーズ 17 機種は、オンライン化が進むニューノーマル時代に適応したラインアップとなっており、そのすべての機種に 3 社が提供する Dirac Audio が搭載されます。筐体のスリム化・軽量化に伴い犠牲になりがちな音質をソフトウェアの力で向上させるという点でＣＲＩがこれまで培ってきたノウハウや技術を発揮することができ、オンライン会議やオンライン授業等の拡がりにより高まる音質へのニーズに応える一助となることができたのではないかと思っています。



小型スピーカーで不足する母音のエネルギーを増強し、音圧引き上げや音の輪郭をクリアにする機能との組み合わせで聞き取りやすさを改善しています。

また今回、富士通パソコン FMV の 7 シリーズ 17 機種すべてに Dirac Audio が採用されることで、FCCL が国内に提供するコンシューマー向けパソコンのほぼ全ての機種に Dirac Audio が搭載されることとなります。

■音響補正アプリケーション「Dirac Audio by CRI for Fujitsu」について

Dirac Audio は、ＣＲＩが音声ソフトウェアの組込み経験やノウハウを活かして、Dirac の音響補正・音場補正技術「Dirac Audio enhancement」をサウンドドライバとして実装し、筐体上の音質や音場定位などの課題解決ノウハウを持つパイオニアが音響チューニングを行うことで、筐体スピーカーのこもりがちな音をリアルタイムに補正し、クリアに再生することを実現したソリューションです。

【富士通クライアントコンピューティング株式会社について】

FCCL は、「あらゆる人・あらゆる場所で発生する、あるいは必要とされるコンピューティングをすべてまかなうことにより、お客様の豊かなライフスタイルに貢献する」という意志を込めた名前であり、それを事業とする会社として 2016 年 2 月に創業いたしました。企画・開発・設計・製造・販売・サポートまでを自ら行うという、競合他社とはひと味違う一貫体制で、お客様のご要望にいち早く、また高いレベルにて対応してまいります。

https://www.fujitsu.com/jp/group/fccl/

【パイオニア株式会社について】

パイオニアは、1938 年にスピーカーメーカーとして創業し、「より多くの人と、感動を」という企業理念のもと、数々の世界初の製品やサービスをグローバルに展開しています。カーエレクトロニクス事業を主軸として、先進技術の開発に加え、新しい車載向けエンタテインメントサービスを提供することで、安心・安全かつ快適で楽しい車室内空間を創造してまいります。

https://jpn.pioneer/ja/

【株式会社ＣＲＩ・ミドルウェアについて】

「音と映像で社会を豊かに」を企業理念として、主に音声・映像関連の研究開発を行い、その成果をミドルウェア製品ブランド「CRIWARE®」として、ゲーム分野や組込み分野を中心にさまざまな分野に展開しています。ＣＲＩは、「CRIWARE」を通じて、ユーザビリティの向上、クオリティ向上のための技術やソリューションを提供し、開発者の皆様の課題解決をサポートするとともに、エンドユーザーのユーザビリティの向上をサポートしてまいります。

https://www.cri-mw.co.jp/

※ＣＲＩ、CRIWARE ロゴ、「CRIWARE」、は、日本およびその他の国における株式会社ＣＲＩ・ミドルウェアの商標または登録商標です。
※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以　上

本リリースに関するお問い合わせ先	製品に関するお問い合わせ先
株式会社 CRI・ミドルウェア 広報担当 E-mail：press@cri-mw.co.jp URL：https://www.cri-mw.co.jp/	**株式会社 CRI・ミドルウェア** 営業担当 Web フォーム（組込み機器向け）： https://www.cri-mw.co.jp/contact/